

2018年日中成人スポーツ交流 実施要項  
＝スポーツ庁国庫補助事業＝



日中平和友好条約締結40周年

1. 目的

日本と中国の両国政府は、日中国交正常化 35 周年を記念し、2007 年を「日中文化・スポーツ交流年」とした。これを契機として、両国における生涯スポーツに親しむ成人を対象としたスポーツ交流を実施することにより、日中両国の親善と友好をさらに深めると共に、両国のスポーツ振興を図る。

2. 交流方式

日中両国の団員が互いの国を訪問し、様々な交流を行う相互交流方式

3. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会

4. 共催

公益財団法人静岡県体育協会、公益財団法人日本テニス協会  
公益財団法人日本バスケットボール協会、公益財団法人日本卓球協会  
公益財団法人日本バドミントン協会

5. 後援

静岡県

6. 内容

[派遣]

(ア) 派遣対象 (61 名)

- (1) 静岡県の成人男女 (30 歳～65 歳) 56 名
- (2) 本部役員 5 名

(イ) 期間 平成 30 年 6 月 8 日 (金) ～12 日 (火) 5 日間

(ウ) 競技 4 競技

< 競技別人数構成 >

競技	テニス (男女)	バスケットボール (男)	卓球 (男女)	バドミントン (男女)	本部 役員	合計
人数	14	14	14	14	5	61

・各競技は監督、コーチ各 1 名、選手男女各 6 名で編成する。

・バスケットボール競技のみ男子選手 12 名で編成する。

(エ) 開催地 中華人民共和国 陝西省西安市

(オ) 経費

- (1) 参加料として 1 人 1 万円の負担。
- (2) 中国内での滞在費は中華全国体育総会の負担。  
その他派遣に関わる下記の経費は日本スポーツ協会の負担。
  - 1) 集合、離散に関わる国内交通費  
(但し、自宅から都道府県体育協会が定める集合場所までの経費は自己負担。)
  - 2) 前泊に伴う宿泊費 (日程上、本会が必要と判断した場合)
  - 3) 渡航費 (但し、パスポートの取得に関する諸経費は自己負担)
  - 4) ユニフォーム代 (※競技用ユニフォームは各競技にて準備)
  - 5) 海外旅行保険料

(カ) その他 監督・コーチは、本会公認スポーツ指導者資格を有する者が望ましい。

[受入]

(ア) 受入対象 (61 名)

- (1) 中国の成人男女 (30 歳～65 歳) 56 名
- (2) 本部役員 5 名

(イ) 期間 平成 30 年 11 月 26 日 (月) ～30 日 (金) 5 日間

(ウ) 競技 4 競技

< 競技別人数構成 >

競技	テニス (男女)	バスケットボール (男)	卓球 (男女)	バドミントン (男女)	本部 役員	合計
人数	14	14	14	14	5	61

・各競技は監督、コーチ各 1 名、選手男女各 6 名で編成する。

・バスケットボール競技のみ男子選手 12 名で編成する。

(エ) 開催地 静岡県

(オ) 経費 日本スポーツ協会負担